

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	高齢者医療運営円滑化等補助金			担当部局庁	保険局	作成責任者		
事業開始年度	平成21年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	高齢者医療課 保険課	藤原 朋子 鳥井 陽一		
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第102条			関係する計画、 通知等	平成26年度高齢者医療運営円滑化等補助金交付要綱 「平成26年度高齢者医療運営円滑化等事業費の国庫補助について」 (平成26年3月31日厚生労働省発保0331第14号)			
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	社会保障			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高齢者医療制度の基盤の安定化を図るため、被用者保険の保険者の後期高齢者支援金等の負担を緩和するための助成及び特定保健指導等の実施に対する助成を行う。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	①高齢者支援金等負担金助成事業(補助率:毎年度設定) 後期高齢者支援金等の拠出金負担が重い被用者保険の保険者(健保組合・共済組合)に対する助成事業 ②被用者保険運営円滑化推進事業/共同助成事業(補助率:定額) 健康保険組合連合会等が保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対する助成事業 ③被用者保険運営円滑化推進事業/レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業(補助率:定額) 健康保険組合等におけるデータヘルス計画の作成や事業の立ち上げ等を支援する事業 ④被用者保険運営円滑化推進事業/レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業/平成25年度からの繰越分(補助率:定額) 健康保険組合等におけるデータヘルス計画の作成や事業の立ち上げ等を支援する事業 ⑤被用者保険運営円滑化推進事業/高齢者医療制度関係業務システム改修事業(補助率:定額) 社会保険診療報酬支払基金における高齢者医療制度関係業務システムの改修を支援する事業。							
実施方法	補助							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	30,879	27,792	27,265	31,484		
		補正予算	8,000	1,988	379	-		
		前年度から繰越し	-	8,000	1,988	375		
		翌年度へ繰越し	▲ 8,000	▲ 1,988	▲ 375	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計		30,879	35,792	29,257	31,859	0	
執行額		30,879	35,789	29,257				
執行率 (%)		100%	100%	100%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	①拠出金負担が重い保険者に対して助成を行い、高齢者医療制度の基盤の安定化を図る。	①助成金を交付した保険者数	成果実績	団体	340	333	319	
			目標値	団体	340	333	319	-
			達成度	%	100%	100%	100%	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	②健康保険組合連合会等が保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対して補助を行い、特定保健指導の実施率の向上を図る。	②助成金を交付した団体数	成果実績	団体	2	2	2	
			目標値	団体	2	2	2	2
			達成度	%	100%	100%	100%	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	③健康保険組合等のデータヘルス計画の作成や事業の立ち上げ等を支援することにより、保健事業の効果的な実施を図る。	③助成金を交付した保険者数	成果実績	団体	-	-	25	
			目標値	団体	-	-	25	-
			達成度	%	-	-	100%	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	④健康保険組合等のデータヘルス計画の作成や事業の立ち上げ等を支援することにより、保健事業の効果的な実施を図る。	④助成金を交付した保険者数	成果実績	団体	-	-	30	
			目標値	団体	-	-	30	-
			達成度	%	-	-	100%	

成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	⑤社会保険診療報酬支払基金に対して高齢者医療制度関係業務システムの改修に必要な経費について助成する。	⑤助成金を交付した件数。	成果実績	件	-	-	1	
			目標値	件	-	-	1	-
			達成度	%	-	-	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	①高齢者支援金等負担金助成事業 報酬総額に占める拠出金の割合(所要保険料率)が健康保険組合平均の1.1倍超、かつ被保険者1人当たり報酬総額が健保組合平均未満の保険者に対し、所要保険料率に応じて助成。	活動実績	百万円	30,371	27,334	26,514		
当初見込み		百万円	30,371	27,334	26,514	30,841		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	②被用者保険運営円滑化推進事業(共同助成事業) 事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	508	458	集計中		
当初見込み		百万円	508	458	396	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	③被用者保険運営円滑化推進事業(レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業) 事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	-	-	集計中		
当初見込み		百万円	-	-	355	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	④被用者保険運営円滑化推進事業(レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業/平成25年度からの繰越分) 事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	-	-	集計中		
当初見込み		百万円	-	-	1,988	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	⑤被用者保険運営円滑化推進事業(高齢者医療制度関係業務システム改修事業) 事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	-	-	4		
当初見込み		百万円	-	-	4	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	①高齢者支援金等負担金助成事業 X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」 Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	89	82	83	-	
計算式		X/Y	30,371/340	27,334/333	26,514/319	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	②被用者保険運営円滑化推進事業(共同助成事業) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」 Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	254	229	198	-	
計算式		X/Y	508/2	458/2	396/2	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	③被用者保険運営円滑化推進事業(データヘルス推進事業) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」 Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	-	-	15	-	
計算式		X/Y	-	-	355/25	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	④被用者保険運営円滑化推進事業(データヘルス推進事業/平成25年度からの繰越分) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」 Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	-	-	994	-	
計算式		X/Y	-	-	1,988/2	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	⑤被用者保険運営円滑化推進事業(高齢者医療制度関係業務システム改修事業) X:「社会保険診療報酬支払基金への助成金額(百万円)」 Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	-	-	4	-	
計算式		X/Y	-	-	4/1	-		

平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	①高齢者支援金等負担金助成事業	30,841		
	②被用者保険運営円滑化推進事業	643		
	計	31,484	0	
事業所管部局による点検・改善				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	平成22年5月11日及び平成25年5月24日の参議院厚生労働委員会の国民健康保険法等の一部改正法案に対する付帯決議において、当事業の継続、更なる拡充が求められている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	平成21年度は、社会保険診療報酬支払基金を通じた間接補助を行っていたが、平成22年度から国が直接執行することとし、同基金への事務諸費(45百万円)を削減した。交付時期についても早期執行を実施している。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	拠出金負担が重い健保組合等に対して一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	各健康保険組合等の報酬総額に占める拠出金の割合等の詳細なデータを基に厳格に助成基準を定め交付先・交付額を決定している。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	保険者の拠出金の負担割合に応じた交付額としている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実績報告書で確認している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	いずれの事業も毎年度、事業対象に助成を行っており、目標どおりの実績となっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	平成21年度は、社会保険診療報酬支払基金を通じた間接補助を行っていたが、平成22年度から国が直接執行することとし、同基金への事務諸費(45百万円)を削減。交付時期についても早期執行を実施しており、コストと効率については十分考慮している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	毎年度見込みどおりの実績である。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	事業実績報告書等で確認している。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	<p>高齢者医療制度は、現役世代である健保組合等による拠出金負担によって支えられており、主に加入者数に応じて拠出金が算定される仕組みである。</p> <p>平成22年度より事務経費の削減のために、交付事務を委託から国の直接事務に移管したことに加え、補助対象を運営に困難をきたしている保険者に限定している。また、予算執行についても申請手続きの早期勧奨を実施し、早期執行を行っている。</p> <p>当事業は、拠出金負担が重い健保組合等に対して一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業であるため、参議院厚生労働委員会の附帯決議においても、当事業の継続・拡充が求められている。</p> <p>被用者保険運営円滑化推進事業のうち、共同助成事業については、高齢期における健康の保持を図るため、法令の規定により、健保組合等の保険者は、加入者に対して特定保健指導等の実施を行うものとされているが、財政状況等の理由により特定保健指導等の実施が困難な健保組合に限定し、健保連および東振協が実施する支援事業に係る費用の一部のみを助成しており、効率的かつ適切に執行されている。</p> <p>また、データヘルズ推進事業については、閣議決定された「日本再興戦略」において、全ての健康保険組合等に対して、データヘルズ計画の作成と事業実施等を求めることとされており、各保険者の取組のモデルとなる計画を作成する健保組合及び協会けんぽを補助することは、全ての組合・支部がデータヘルズ計画の策定をスムーズに進めることができ、効率的かつ適切に執行されている。</p> <p>高齢者医療制度関係業務システム改修事業については、平成27年4月から後期高齢者支援金の総報酬割の割合を3分の1から2分の1へ変更することに伴い、各保険者の後期高齢者支援金等を算定している社会保険診療報酬支払基金のシステム改修に要する経費を助成するものであり、効率的かつ適切に執行されている。</p>		
	改善の方向性	<p>高齢者支援金等負担金助成事業については、健保組合等の財政状況を踏まえ助成基準を毎年度設定し、拠出金負担が重い健保組合に対して重点的に助成している。平成27年の医療保険制度改革の動向を踏まえて、事業のあり方を検討していく。</p> <p>被用者保険運営円滑化推進事業のうち共同事業については、人件費等を見直すことでコスト削減に努める。</p>		

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

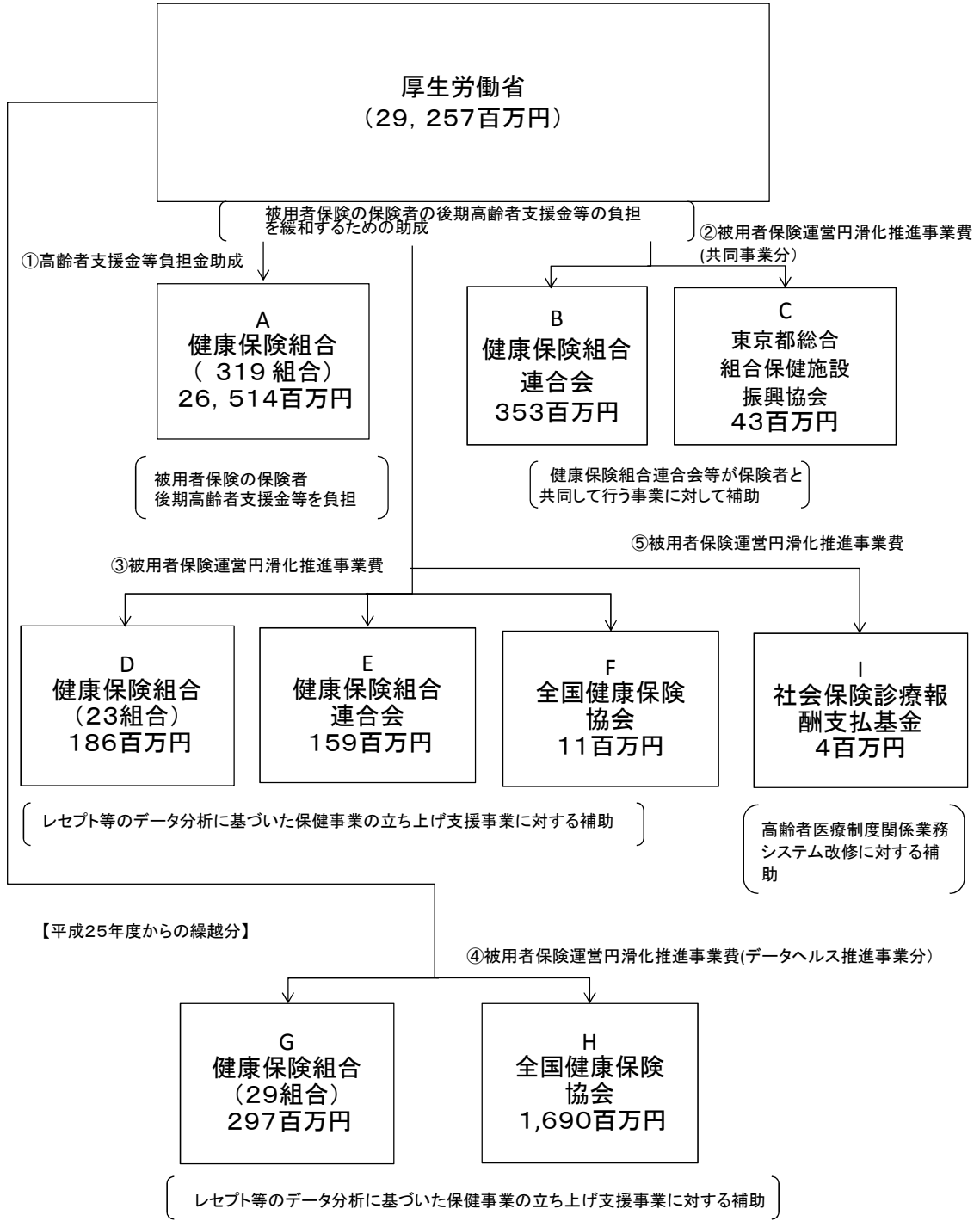
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	250	平成23年度	222	平成24年度	189	
平成25年度	222	平成26年度	235			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかにつ
 いて補足する)
 (単位: 百万
 円)



費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)</small>	A.A-a健康保険組合			E.健康保険組合連合会		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	納付金	後期高齢者支援金等	2,864	委託費	データヘルス普及啓発指導事業	159
	計		2,864	計		159
	B.健康保険組合連合会			F.全国健康保険協会		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	保健師等による特定保健指導等推進に資する保健福祉事業	353	委託費	保険者機能の更なる強化のための医療情報等の調査分析支援事業	11
	計		353	計		11
	C.東京都総合組合保健施設振興協会			G. G-a健康保険組合		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	保健師等による特定保健指導等推進に資する保健福祉事業	43	委託費	保健師等による特定保健指導等推進に資する保健福祉事業	15
	計		43	計		15
	D.D-a健康保険組合			H.全国健康保険協会		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	委託費	レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業	15	役員費	データヘルス実施のためのシステム改修等の基盤整備	1,690
	計		15	計		1,690
	費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 <input type="checkbox"/> チェック					

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A-a健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	2,864	-	-
2	A-b健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	2,272	-	-
3	A-c健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	1,712	-	-
4	A-d健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	1,411	-	-
5	A-e健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	1,217	-	-
6	A-f健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	861	-	-
7	A-g健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	855	-	-
8	A-h健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	850	-	-
9	A-i健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	572	-	-
10	A-j健康保険組合	後期高齢者支援金等の拠出金の負担	557	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	健康保険組合連合会	保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対して補助	353	-	-
2					
3					
4					
5					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都総合組合保健施設振興協会	保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対して補助	43	-	-
2					
3					
4					
5					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	D-a健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
2	D-b健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
3	D-c健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
4	D-d健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
5	D-e健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	14	-	-
6	D-f健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	13	-	-
7	D-g健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	13	-	-
8	D-h健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	12	-	-
9	D-i健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	11	-	-
10	D-j健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	10	-	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	健康保健組合連合会	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	159	-	-
2					
3					
4					
5					

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国健康保険協会	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	11	-	-
2					
3					
4					
5					

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	G-a健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
2	G-b健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
3	G-c健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
4	G-d健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
5	G-e健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
6	G-f健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
7	G-g健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
8	G-h健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
9	G-i健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-
10	G-j健康保険組合	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	15	-	-

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国健康保険協会	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	1,690	-	-
2					
3					
4					
5					

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック

I. 社会保険診療報酬支払基金			M.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
補助金	高齢者医療制度関係業務システム改修業務	4			
計		4	計		0
J.			N.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
K.			O.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
L.			P.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

別紙3

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会保険診療報酬支払基金	高齢者医療制度関係業務システム改修業務	4-	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					